

専攻建築士審査・登録申請 誓約書

(更新用)

※ 受付No. \_\_\_\_\_

※ 登録No. \_\_\_\_\_

(※事務局使用欄)

私は、専攻建築士制度の登録をしたいので、審査・登録の申請をします。  
 私は、この審査・登録申請書に記入した事項および添付した書類の内容が真実で、かつ、正確であることを審査・登録申請書（建築士免許取得後の30年を超える職務経歴書）  
 また、日本建築士会連合会「専攻建築士制度」規則並びに「建築士会会員倫理規定」を遵守し、建築資格者として常に研鑽を心がけ、自己の業務・行動について責任を負うことを同意します。  
 なお、この審査・登録申請書及び添付書類の内容が真実と相違がある場合には、登録を取消されても異存ありません。専攻建築士として登録後、上記同意に反した事実が判明した場合には、登録を抹消されても異存ありません。「様式2」のWEB公開の基準により、建築士会ホームページで公開することに同意致します。

平成25年11月 1日

公益社団法人 日本建築士会連合会 会長 殿  
 公益社団法人 広島県建築士会 会長 殿

自筆です

写真欄

縦3.0cm×横2.4cm  
 無帽・無背景・正面  
 上3分身を写した  
 証明写真  
 (裏面に名前を記入)

平成25年 月 撮影

(最近3ヶ月以内のもの)

申請者氏名 (自署) \_\_\_\_\_

**建築太郎**

印

◆現専攻建築士登録内容

有効期限 2014年 3月 31日

※お手元のカードを見て正確に

専攻領域	限定表示	専 門 分 野		
まちづくり				
○ 統括設計		戸建住宅	集合住宅	
構造設計				
設備設計				
○ 建築生産		建築施工管理		
棟 梁				
法 令				
教育研究				

↑ 該当する専攻領域に○印を付けてください。限定表示、専門分野は現在のカードでよく確認の上、正確に記入して下さい。

◆更新申請領域内容

専攻領域	専 門 分 野		
まちづくり			
○ 統括設計	戸建住宅	集合住宅	
構造設計			
設備設計			
建築生産			
棟 梁			
法 令			
教育研究			

\*21年度より限定表示を専門分野表示に含め、22年度より「設計」→「統括設計」、「環境設備」→「設備設計」、「生産」→「建築生産」に名称変更しました。

\*実務経歴・実績にかえることができる資格をお持ちの方は記入して下さい。↓(ガイド4P参照) 資格者証の写しが必要

資格名

↑ 該当する専攻領域に○印を、継続希望の専門分野をご記入下さい。

◆申請形式をご記入下さい。(ガイド1Pの更新申請のチェックフローにて、当てはまる項目に○印を付けて下さい。)

○ ①実務3件、CPD単位を満たす方 (CPD単位数: 72単位)
②30年以上で特別認定講習受講
③30年以上で更新日までに基準を満たせる方
④30年未満で更新日までに基準を満たせる方

# 専攻建築士申請書（更新用）

（更新登録-様式 2）

※登録No.

会員No.

99999

ふりがな 氏名	けんちく たろう 建築 太郎	生年月日 46 歳	昭和42年10月12日 性別 男・女	本籍地 広島 都・道 府・県
写真欄 縦3.0cm×横2.4cm 無帽・無背景・正面 上3分身を写した 証明写真 （裏面に名前記入）  平成22年 月撮影 （最近3ヶ月以内のもの）	現住所	広島市中区千田町3-7-47		
	〒	730-0052	TEL : 082-244-6830	FAX : 082-244-3840
	審査・登録	建築太郎設計事務所		
	所属部署	役職 所長		
	所在地	広島市中区千田町3-7-47		
	〒	730-0052	TEL : 082-244-6830	FAX : 082-244-3840
ホームページ URL	http://www.k-hiroshima.or.jp/		E-mail	info@k-hiroshima.or.jp
				*勤務先のWEB表示 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 否
				*勤務先の住所・電話・FAXのWEB表示 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 否
建築士 資格登録	一級建築士登録番号No.	123456	登録年月日	平成4年3月1日
	二級（都道府県名 広島）No.	98765	登録年月日	年 月 日
	木造（都道府県名）No.		登録年月日	年 月 日
	構造設計一級建築士 No.		登録年月日	年 月 日
	設備設計一級建築士 No.		登録年月日	年 月 日
最終学歴	卒業年	平成 元年 3 月	学校名	△△大学
	学部学科名	工学部建築学科		
その他の学歴 （大学院等）	年 月 ～ 年 月			
現在の 業務内容	職 域 （ 1 ）	*最も主と思われる職域、職務を一つだけ選び、その数字を記入してください。 1. 建築士事務所 2. 構造設計事務所 3. 設備設計事務所 4. 積算事務所 5. コンサルト 6. 建設業 7. プレハブ住宅業 8. 製造業 9. 金融/保険業 10. 商業 11. 不動産業 12. 官公庁 13. 公社・公団等 14. 学校 15. その他（ ）		
	職 務 （ 5 ）	1. 構造設計 2. 設備設計 3. 積算見積 4. 調査・鑑定・企画 5. 建築設計一般・監理 6. 工事監理 7. 都市計画 8. 技能労務（大工など） 9. 現場管理 10. 経営 11. 営業・販売 12. 試験・研究 13. 維持管理 14. 建材製造・開発 15. 代理業務（代願） 16. 行政 17. 教育 18. その他		
他の所属団体	（一社）日本建築学会			
他建築関連 資格（取得 年）、受賞 履歴・著者論 文等	（一社）商業施設技術者・団体連合会 商業施設士 登録番号1234 登録年1997年			
	*以下の資格をお持ちの方は□にチェックを入れ、登録年を記入して下さい。			
	□一級建築施工管理技士（登録_____年） □建築設備士（登録_____年） □一級電気工事施工管理技士（登録_____年） □一級管工事施工管理技士（登録_____年）			
社会活動	地元町内のまちづくり活動に参加。休日には、建物見学会などを行っている。			
	WEB表示	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否		
建築（業務） に関する考え 方・心がけて いる事	建築地の周辺環境に配慮して、建築主からの要望に沿うデザインコンセプトを			
	WEB表示	心がけている。 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否		

## WEB公開

\*専攻建築士制度は、表示制度であり登録者名簿を作成し本会HPで氏名等を公表致します。

\*現住所・E-MailアドレスはWEB表示しません。

氏名	建築太郎
----	------

■ 申請書類確認書

申請者 チェック欄	様式名	書類名・内容	備考	*確認
✓	様式1	審査・登録申請書(誓約書)	顔写真1枚貼付	
✓	様式2	審査・登録申請書(一般事項)	顔写真1枚貼付	
	様式3	審査・登録申請書(建築士免許取得後の30年を超える職務経歴書)		
	様式3-2	審査・登録申請書(更新に係わるCPD単位緩和申請書)		
✓	様式4	審査・登録申請書(責任ある立場 3件以上)(領域別書式)	写真貼付 <b>5枚</b>	
	様式5	審査・登録申請書(専攻建築士ポートフォリオ)		
✓	様式6	審査・登録申請書(書類確認書・払込貼付書)		
✓	添付書類	建築士免許証(写し)		
	添付書類	他資格者証の写し ( )	資格 枚	

※証明を必要とする資格の写しのみ、添付して下さい。

■ 手数料払込内訳

※該当する箇所に○印を記入してください。

会 員 申請領域数	○	1 専攻領域申請	16,800円	※内訳 専攻登録料 6,300円 + 1 領域審査料10,500円 (1 専攻領域追加毎に10,500円を加算して下さい。)
		2 専攻領域申請	27,300円	
		3 専攻領域申請	37,800円	
会員以外の全ての建築士 申請領域数		1 専攻領域申請	28,350円	※内訳 専攻登録料 10,500円 + 1 領域審査料17,850円 (1 専攻領域追加毎に17,850円を加算して下さい。)
		2 専攻領域申請	46,200円	
		3 専攻領域申請	64,050円	

■ 審査・登録更新申請手数料の払込証明書(写し)貼付欄

払込証明書(写し)貼付欄

まちづくり専攻建築士申請用  
責任ある立場での実務実績（様式4-まち）  
(No. 1)

氏名	住宅春子
専門分野	

- 注意1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。  
2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。  
なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に1件以上記入して下さい。

プロジェクト名称	〇〇地区まちなみ景観整備基本計画					
実務業務	都市の各種マスタープラン作成	土地活用	交通計画	公園緑地計画	地区計画/建築協定等	
	中心市街地活性化	地域/産業振興	市街地再開発	市街地整備	共同住宅の共同化/協調化	
	土地区画整理	〇 景観・まちなみ	バリアフリー/ユニバーサルデザイン		環境/エネルギー	
	地域住宅計画	住宅地等の開発計画	住宅等の事業化支援		住民活動支援	
	その他（ ）					
依頼者・発注者	△△市役所					
プロジェクト期間	2012年 6月 ～ 2013年 3月					10ヶ月
担当期間	2012年 6月 ～ 2013年 3月					10ヶ月
対象地区の概要	所在地	〇〇市〇〇地区				
	面積	22.5 ha				
	地域特性	〇〇地区は幅員8m程で、延長約1.5kmの県道に商店街が軒を並べる中心市街地で、伝統的町家が多く残る地区				
	関係団体名	〇〇町内会、〇〇商工会議所				
事業の背景・必要性、事業の成果						
<p>〇〇地区は小さいながら、歴史・産業・自然・文化など多くの魅力にあられる街である。 しかし、近年の人口減少、過疎化などにより、空き店舗・空家が目立つようになった。 そこで、歴史を活かした楽しいまちとして整備するべく、地区住民と実現性の高い計画を策定した。</p>						
携わった立場	<input checked="" type="checkbox"/> 業務受託	<input type="checkbox"/> 学術調査・研究	<input type="checkbox"/> ボランティア			
	その他（ ）					
自身が果たした役割						
〇〇商工会議所の協力を得て、〇〇地区まちづくり委員会を組織し、「歴史を活かした楽しいまち」を整備するべく、ワークショップを企画運営し、それらをまとめるコーディネーターの役割を担った。						
業務の特徴を表す資料貼付欄（専攻領域の内容が分かるもの。A4サイズが原則）						

実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は 建築資格者)	証明者氏名(自署) : 〇〇××	申請者との関係 : 上司
	勤務先 : △△市役所	
	所属部署 : 都市計画課	役職 : 課長

※審査	※認定
-----	-----

# 統括設計専攻建築士申請用

責任ある立場での実務実績（様式4－統括設計）

（No. 1）

氏名	住宅夏子
専門分野	

注意1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。

2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。

なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に1件以上記入して下さい。

プロジェクト名称	〇〇邸新築工事				
業務内容	<input type="checkbox"/> 企画設計	<input checked="" type="checkbox"/> 基本設計	<input type="checkbox"/> 実施設計	<input type="checkbox"/> 工事監理	その他
担当期間	2012年 2月 ～ 2013年 2月				13ヶ月
担当業務の役割	全般的総括				
所在地	〇〇市〇〇町2-1-5				
建築主	△△△△				
施工者名称	□□工務店				
施工者所在地	中央区〇〇1-2-3				
敷地面積	520 m <sup>2</sup>		延べ床面積 260 m <sup>2</sup>		
構造	<input type="checkbox"/> RC造	<input type="checkbox"/> S造	<input type="checkbox"/> SRC造	<input checked="" type="checkbox"/> 木造	
階数	地上 2階 ・ 地下 階				
用途	戸建住宅				
建築確認	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇 号	建築主事	△△△△	
検査済証	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇 号	建築主事	△△△△	
特徴	<p>郊外の木造2階建住宅。広い敷地にゆったりとした和風建築を行なった。                  仕上げ材を全て自然素材で仕上げ、健康的な暮らしが出来るよう配慮した。                  本プロジェクトでは、クライアントに対するプレゼンから、施工監理まで最終責任者として                  全般的に総括し、調整、指示、決定等行なった。</p>				
写真等貼付欄（専攻領域の内容が分かるもの。A4サイズが原則）					

## 実務実績証明欄

第三者による証明 （発注者又は 建築資格者）	証明者氏名（自署）： 〇〇××	申請者との関係： 上司
	勤務先： △△建築事務所	
	所属部署： 設計部	役職： 部長

※審査	※認定
-----	-----

構造設計専攻建築士申請用  
責任ある立場での実務実績（様式4－構造設計）  
（No. 1）

氏名	住宅秋子
専門分野	

- 注意1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。  
2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。  
なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に1件以上記入して下さい。

プロジェクト名称	〇〇マンション新築工事				
業務内容	<input type="radio"/> 構造設計	<input type="radio"/> 基本設計	<input type="radio"/> 実施設計	<input type="checkbox"/> 工事監理	<input type="checkbox"/> その他
担当期間	2011年 4月 ～ 2013年 2月			23ヶ月	
担当業務の役割	構造設計・監理業務				
所在地	〇〇市〇〇町2-1-5				
建築主	△△△△				
発注者	〇〇〇建築デザイン事務所				
施工者名称					
構造	<input type="radio"/> RC造	<input type="checkbox"/> S造	<input type="checkbox"/> SRC造	<input type="checkbox"/> 木造	
敷地面積	580	m <sup>2</sup>	延べ床面積	2,050	m <sup>2</sup>
階数	地上 9階 ・ 地下 1階				
用途	集合住宅				
建築確認	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇	号	建築主事	△△△△
検査済証	平成〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇	号	建築主事	△△△△
自身が担当した業務	〇〇部の構造計算を××手法により行なった。				
特徴	市街地の住宅団地における高層住棟。桁方向ラーメン、スパン方向耐震壁付ラーメン構造柱フープ、梁スターラップに溶接フープ、スターラップを用いている。 計画から施工監理まで、構造担当として業務を行った。				
写真等貼付欄	（設計図書、骨組み写真など、専攻領域の内容が分かるもの。A4サイズが原則）				

実務実績証明欄

第三者による証明 （発注者又は 建築資格者）	証明者氏名（自署）： 〇〇××	申請者との関係： 上司
	勤務先： △△構造設計㈱	
	所属部署： 設計室	役職： 室長

※審査	※認定
-----	-----

設備設計専攻建築士申請用  
責任ある立場での実務実績（様式4－設備設計）  
（No. 1）

氏名	住宅冬子
専門分野	

- 注意1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。  
2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。  
なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に1件以上記入して下さい。

主な業務種別	<input type="radio"/> 空調設備	<input type="radio"/> 給排水衛生設備	<input type="radio"/> 電気設備	
プロジェクト名称	〇〇複合ビル新築工事			
業務内容	<input type="radio"/> 基本設計	<input type="radio"/> 実施設計	<input type="radio"/> 工事監理	その他（ ）
担当期間	2010年 5月 ～ 2013年 4月			36ヶ月
担当業務の役割	機械設備担当主査			
所在地	〇〇市〇〇町2-1-5			
建築主	△△△△			
施工者名称	〇〇〇建設			
施工者所在地	〇〇市〇〇町3-2-3			
構造	<input type="radio"/> RC造	<input type="radio"/> S造	<input type="radio"/> SRC造	<input type="radio"/> 木造
敷地面積	580 m <sup>2</sup>		延べ床面積 2,050 m <sup>2</sup>	
階数	地上 7階 ・ 地下 1階			
用途	集合住宅			
竣工年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日			
専門分野を確認できる具体的 業務内容 近隣住民をの話し合いにより、圧迫感を防ぐため油圧式EVを採用。高置水槽をやめて圧力水槽方式とし、タンク容量は、80%程度の同時使用率として決定した。 給湯、換気、ガス、消化設備についても機械設備担当として、基本・実施設計・工事監理業務全般を担当した。				
写真等貼付欄（専攻領域の内容が分かるもの。A4サイズが原則）				

実務実績証明欄

第三者による証明 （発注者又は 建築資格者）	証明者氏名（自署）： 〇〇××	申請者との関係： 上司
	勤務先： △△設計㈱	
	所属部署： 設計課	役職： 課長

※審査	※認定
-----	-----

# 建築生産専攻建築士申請用

## 責任ある立場での実務実績（様式4－建築生産）

(No. 1)

氏名	住宅東子
専門分野	

注意1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。

2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。

なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に1件以上記入して下さい。

主な業務種別	<input type="radio"/> 建築施工管理	<input type="checkbox"/> 設備施工管理	<input type="checkbox"/> 積算	<input type="checkbox"/> 診断・改修	<input type="checkbox"/> 非限定
プロジェクト名称	〇〇住宅新築工事				
業務内容	建築施工管理				
担当期間	2012年 5月 ~ 2013年 7月				15ヶ月
担当業務の役割	現場責任者				
所在地	〇〇市〇〇町2-1-5				
建築主	△△△△				
施工者名称	〇〇〇建設				
施工者所在地	〇〇市〇〇町3-2-3				
構造	<input type="radio"/> RC造	<input type="checkbox"/> S造	<input type="checkbox"/> SRC造	<input type="checkbox"/> 木造	
敷地面積	580 m <sup>2</sup>		延べ床面積		2,050 m <sup>2</sup>
階数	地上 3階 ・ 地下 階		用途	集合住宅	
監理技術者名	□□□□				
専門分野を確認できる具体的業務内容 クライアントに対するプレゼン、地元住民に対して工事説明会や近隣対策、〇〇市担当者や業者との会議や 工程打合せ、朝礼・KY活動・施工図作成・受入及び工程検査・工程表の 作成及びフォローアップ・予算書の作成などの現場管理（安全・品質・工程・予算）を行なった。					
写真等貼付欄（専攻領域の内容が分かるもの。A4サイズが原則）					

### 実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は 建築資格者)	証明者氏名(自署) : 〇〇××	申請者との関係 : 上司
	勤務先 : △△設計(株)	
	所属部署 : 工事監理課	役職 : 課長

※審査	※認定
-----	-----



# 棟梁専攻建築士申請用

## 責任ある立場での実務実績（様式4－棟梁）

(No. 1)

氏名	住宅西子
専門分野	

注意1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。

2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。

なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に1件以上記入して下さい。

プロジェクト名称	宗教法人〇〇寺 本堂新築工事				
業務内容	木工技能	<input type="radio"/> 設計・工事監理	<input type="radio"/> 施工管理	修復工事	診断
担当期間	2011年 4月 ~ 2012年 12月				21ヶ月
担当業務の役割	責任者				
所在地	〇〇市〇〇町2-1-5				
建築主	宗教法人〇〇寺				
敷地面積	580	m <sup>2</sup>	延べ床面積	300	m <sup>2</sup>
構造	<input type="radio"/> 木造	その他 ( )		階数	地上1階・地下 階
用途	寺院 本堂				
竣工年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日				
専門分野を確認できる具体的業務内容	平屋木造の寺社建築の設計。社寺の設計及び施工時における屋根廻りの原寸作成、継手・仕口の指示、建具の作成指導及び工事監理を総括して行なった。				
写真等貼付欄（規矩術や木組みの分かる写真を添付する事。A4サイズが原則）					
技術習得機関名	△△工務店				
所在地	〇〇市〇〇町1-3-7				

### 実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は 建築資格者)	証明者氏名(自署) :	〇〇××	申請者との関係 :	上司
	勤務先 :	△△工務店		
	所属部署 :	役職 :	連絡先 : 082-×××-××××	

※審査	※認定
-----	-----

# 法令専攻建築士申請用

## 責任ある立場での実務実績（様式4-法令）

(No. 1)

氏名	住宅南子
専門分野	

注意1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。

2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。

なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に1件以上記入して下さい。

3. 関連資格（建築基準適合判定資格者・検査員・評価員等）に関する証明は、別紙添付して下さい。

関連資格	<input type="radio"/> 建築主事	<input type="radio"/> 建築基準適合判定資格者	その他（ ）
専攻対象	<input type="radio"/> 行政機関の建築確認、法令の策定		民間確認検査機関、評価機関等の業務
主要な業務	<input type="radio"/> 行政業務	<input type="radio"/> 確認検査業務	住宅性能評価業務
	建設関連法令に関する専門家		
	裁判所（民事調停委員、民事鑑定委員、民事鑑定人）支援業務		
	行政（建築工事紛争委員会委員、建築士審査会、建築審査会）支援業務		
	建築士会の建物相談（法令に関する）等の実績		営繕部などでのプロジェクト等の発注業務
担当期間	2006年 4月 ～ 2013年 6月		87ヶ月
担当業務の役割	指導課係長		

### 業務履歴内容

・〇〇市建築指導課係長

建築確認審査業務（〇〇担当） 〇〇件/年×〇年

「木造3階：〇〇〇件+非木造：〇〇件」

・中間検査（建築基準法第7条の3項） 〇〇件/年×〇年

・〇〇民間確認期間

建築基準検査院 〇〇〇件/年 の中間検査及び完了検査

住宅性能評価 評価員 〇〇件/年 の評価義務

・〇〇裁判所より民事調停員の任命を受ける。

・〇〇裁判所より民事調停員の任命を受ける。

1.第〇〇号の建築紛争調停を担当

2.第〇〇号の建築紛争調停を担当

3.第〇〇号の建築紛争調停を担当

技術習得機関名	
所在地	

### 実務実績証明欄

第三者による証明 （発注者又は 建築資格者）	証明者氏名（自署）： 〇〇××	申請者との関係： 上司
	勤務先： △△市役所	
	所属部署： 営繕課	役職： 課長

※審査	※認定
-----	-----

# 教育研究専攻建築士申請用

## 責任ある立場での実務実績（様式4－教育・研究）

（No. 1）

氏名	住宅北子
専門分野	

注意1. この申請書は、記入前にコピーし、実務実績の項目、内容毎に別の申請用紙にNo.をつけて下さい。

2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。

なお、専門分野表示を申請する場合は、その専門分野毎に1件以上の実務実績項目と内容を記入して下さい。

実務内容	<input checked="" type="radio"/> 教育機関における教育・訓練等の業務	研究開発に係わる業務
実務経歴期間	2012年 4月 ～ 2013年 3月	12ヶ月
職名	専任講師	

実務実績の項目		
<input checked="" type="checkbox"/> 教育機関において講座を担当 <input type="checkbox"/> 建築学会及び関連機関での公表論文等 <input type="checkbox"/> 研究開発部門での調査・開発プロジェクトに従事 <input type="checkbox"/> 学位論文（ <input type="checkbox"/> 修士 <input type="checkbox"/> 博士 ） <input type="checkbox"/> その他		

実務実績の内容（※上記の実務実績の項目ごとに1枚記入して下さい）

担当講座：建築設計演習

対象学年：学部1年生

履修条件：必修科目

<講義概要>

建築空間を創造していくための知識や手法の習得を目的とする。人間の生活を見つめ直し、住まいに不可欠な要因である機能性、快適性などを考察し、それにふさわしい建築空間をイメージ出来るよう導き、それと同時に、それらを表現伝達する手段を講義していく。

建築設計能力の初期段階として、身の回りにある住居内の小空間から、順次居住空間全体に拡大して空間を把握し、造形的な想像力とスケールに対する感覚を養い、空間を創造する手法と設計の手順を講義する。

技術習得機関名	
所在地	

実務実績証明欄

第三者による証明 （発注者又は 建築資格者）	証明者氏名（自署）： ○○××	申請者との関係： 上司
	勤務先： △△大学工学部	
	所属部署： 役職： 学部長	連絡先： 082-×××-××××

※審査	※認定
-----	-----